

# 第202回 大腸肛門病懇談会

日 時:令和元年 5月 25日(土) 16:00~18:00

場 所:東京山手メディカルセンター 4F講堂

司 会:社会医療法人社団高野会 くるめ病院 野明 俊裕 先生

会 費:3,000 円

会終了後、2F研修センターにてフリーディスカッションと軽食の場をご用意しております。ぜひご参加下さい。

(参加費 : 2,000 円)

テーマ:「目で見る痔核治療～動画中心に～」

※ご発表は 1 演題 10 分、質疑 7 分にてお願い致します。

1. 「肛門上皮を可及的に温存し術後狭窄を予防する結紮切除半閉鎖法」  
東京都 新宿区 東京山手メディカルセンター  
○佐原 カ三郎、田邊 太郎、工代 哲也、藤本 崇司、山口 恵実、中田 拓也、西尾 梨沙、森本 幸治、  
岡田 大介、古川 聡美、岡本 欣也、山名 哲郎
2. 「日帰り手術による ALTA 併用療法～外痔核をいかに処理していくべきか～」  
静岡県 静岡市 OHARA MAKOTO 消化器・肛門外科クリニック  
○小原 誠
3. 「当院の痔核手術」  
熊本県 熊本市 大腸肛門病センター高野病院  
○辻 順行、高野 正太、中村 寧、久野 三朗、深見 賢作、桑原 大作、山田 一隆、高野 正博
4. 「EA 法を主体に置いた痔核治療」  
北海道 旭川市 くにもと病院 肛門外科  
○鉢呂 芳一、安部 達也、小原 啓、稲垣 光裕、菱山 豊平、國本 正雄
5. 「『クッション温存』を再考する」  
東京都 足立区 西新井大腸肛門科<sup>1)</sup>、新越谷肛門胃腸クリニック<sup>2)</sup>、草加西口大腸肛門クリニック<sup>3)</sup>  
○奥田 哲也<sup>1)</sup>、久保田 至<sup>1)</sup>、大塚 新一<sup>1)</sup>、左雨 元樹<sup>2)</sup>、金澤 周<sup>3)</sup>、久保田 和<sup>1)</sup>、金井 慎一郎<sup>1)</sup>
6. 「守谷一松田術式(ALTA 2年後の再発症例)」  
愛知県 豊橋市 たつおクリニック  
○山本 達雄
7. 「Day Surgery で行う ALTA 併用療法」  
東京都 中央区 岩垂純一診療所  
○岩垂 純一

主催:大腸肛門病懇談会